

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和7年 2月28日 (金)

### 2 確認箇所

既設多核種除去設備 (図1)

### 3 確認項目

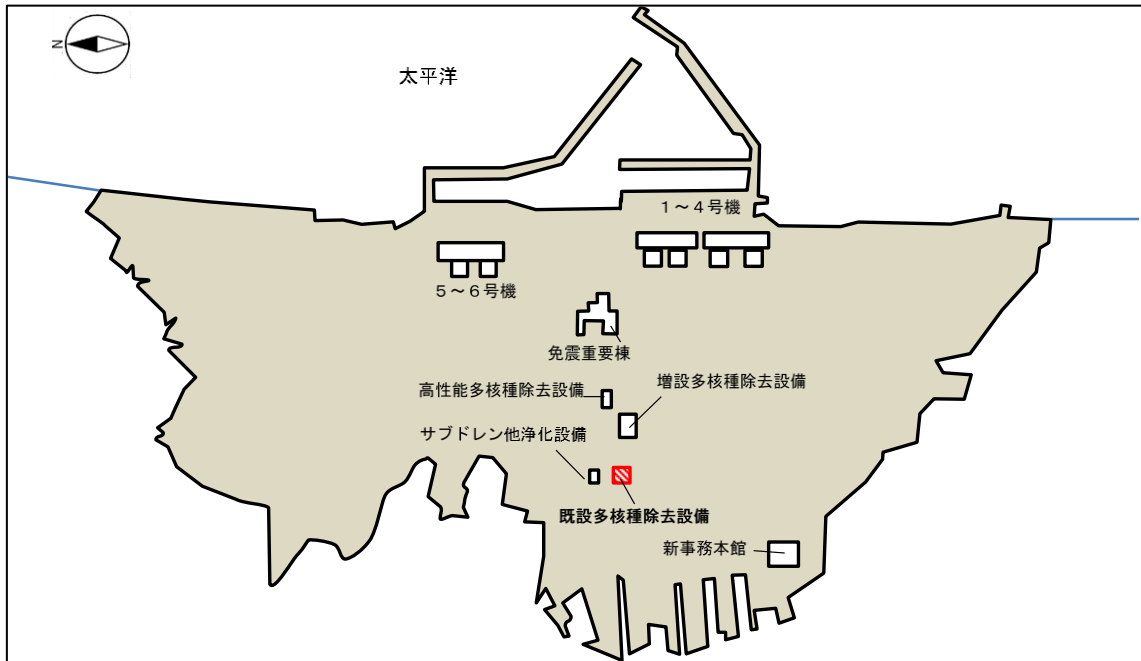
既設多核種除去設備メンテナンス作業等の状況

### 4 確認結果の概要

福島第一原子力発電所では「増設多核種除去設備配管洗浄作業における身体汚染(令和5年10月)」や「高温焼却炉建屋からの放射性物質を含む水の漏えい(令和6年2月)」など、汚染水処理設備に関するトラブルが連続して発生している。そのため、汚染水処理設備の運転状況や設備機器のメンテナンス状況を継続して確認している。

本日は、既設多核種除去設備(以下「既設ALPS」という。)建屋内で実施されている設備機器のメンテナンス作業等の状況を確認した。(前回確認日：令和7年2月26日)

- ・前処理設備(鉄共沈処理：C系)に保守点検用(作業に用いるチェーンブロックを設置する)の鉄骨が組み上げられ、ヤグラが完成していた。(写真1)
- ・前処理設備(鉄共沈処理：B系)では、試運転に向けた最終調整作業が行われていた。(写真2)
- ・前処理設備(炭酸塩共沈処理：B系)では、設備からの水抜き作業が行われていた。作業は作業計画書を確認しながら行われており、適宜呼称確認がなされていた。また、万が一に備え、ポリエチレンフィルムによる養生やペーパーウェスによる漏水対策が適切に施されていた。(写真3)
- ・前処理設備(B系)において、設備に設置されていた仮設の足場が撤去され、歩廊設置作業が進められていた。(写真4)
- ・建屋内を確認した範囲では、配管や設備からの漏えい、水たまり等の異常は認められなかった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1①) 完成したヤグラ



(写真1②) 組立作業 (R7.2.26)



(写真2) 試運転準備作業



(写真3) 設備からの水抜き作業



(写真4)歩廊の設置

## 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常値は確認されなかった。